

佳作

おばあちゃんいつもありがとう

神奈川県
湯河原町立吉浜小学校 五年

北川 真衣

私のおばあちゃんは、とても声が大きい。

「まいーまいー」といつも私をよびます。多分、近所の人はまたまいちゃんよばれているなあーと思ってるだろう。たまにうるさいなあーと思うこともあります。でも私は、そんなおばあちゃんが大好きです。

私はおばあちゃんといろいろなことを一緒にやります。ホットケーキを作ったり、かき氷を作ったり買っていくものに行ったりもします。家族のみんなに内緒で温泉に行ったり、二人でスパゲッティを食べに行ったり、ほかにもいろいろあります。

おばあちゃんは青森の人でなまりがあり、しゃべるとおもしろいです。青森からおばあちゃんの妹が遊びに来た時は、なにをしゃべってるかわからないけどなんだか、こつちまで、なまりがうつつてしまいそうになるんです。私の友達にも聞かせてあげたいと思うことがよくあります。おじいちゃんが、仕事で長いお休みがとれると青森に二人で行ってしまいます。そうするとうちの中がすごく静かでさみし

くなります。いつも大きな声でしゃべってるおばあちゃんがないとこんなにも家の中が変わるんだなあーと思います。私がおじいさんの家にしばらくとまりに行ったことがあり二週間家にいなかった時があつてかえってきたらさみしかったよといわれて、そういえば私もそうだったと思いました。ということはお私もおしゃべりで声が大きいかな。

これからまだ、いっぱいおばあちゃんとやりたいことがあります。たとえばご飯を一緒に作ったり、旅行に行ったり、お花を育てたりもしたいです。おばあちゃんは、車のめんきょしようをもっています。だから、どこかに行く時はいつも歩いたり、バスは電車で行きます。暑い日はかえってくるすとすごいあせをかいています。それを見ると私が早く大人になって車のめんきょしようをとつてあばあちゃんのをせてあげたいと思います。

いつも私のことを見てくれていろいろなことをしてくれるおばあちゃん。ずうつとながいきしてほしいしありがとうという気持ちでいっぱいです。